

編集

三好市役所総務部秘書広報課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/



QRコードからアクセス

□ 編集後記

校長先生が電話を取る瞬間の緊張感と臨場感。今までに類を見ないマスコミの方々や関係者が池田高校に駆けつけその瞬間を待っていました。最後の甲子園出場から22年、センバツは27年前。自分の学生時代まで遡ることを考えると時の流れを感じ1月24日は歴史的な一日だったように思えます。選手たちの頑張りとともに、たくさんの方々の情熱や思いが込められ実現した甲子園決定、その場に立ち会えて感激の一日でした(近)

1月24日、広報担当として記憶に残る瞬間に立ち会うことができました。池田高校の選抜出場決定の瞬間です。小学生のころ、テレビで見た池高球児たちの勇姿。時は移り変わり、自分と同世代の選手の甲子園出場から20年以上過ぎ、今は自分の子どもと同じ年頃の選手たちが活躍しています。いつの時代も変わらない高校球児の夢「甲子園」。選手たちには夢の舞台で思いきり輝いてほしいと思います。(長)

三好市探訪



95
歩目



教育基金の碑

— 三好市井川町辻 —

江戸時代から明治時代にかけて、井川町辻地区は刻みたばこ産業で繁栄していました。明治37年の記録では、刻みたばこの工場数80前後、工員約1,500人。最大の工場で年商37万円（現在の約110億円）だったといわれています。

この碑は、明治37年にたばこ産業が専売制に移行するとき、刻みたばこ工場主67名が教育基金として1万円（現在の約3億円）寄付したことの記念碑で、辻小学校に建てられています。当時の刻みたばこ産業の繁栄を象徴するもので、同じ内容の石碑が西井川小学校にも建てられています。

また、井川ふるさと交流センター内にある民俗資料館には、辻町の刻みたばこに関する史料が数多く保存されています。ぜひお立ち寄りください